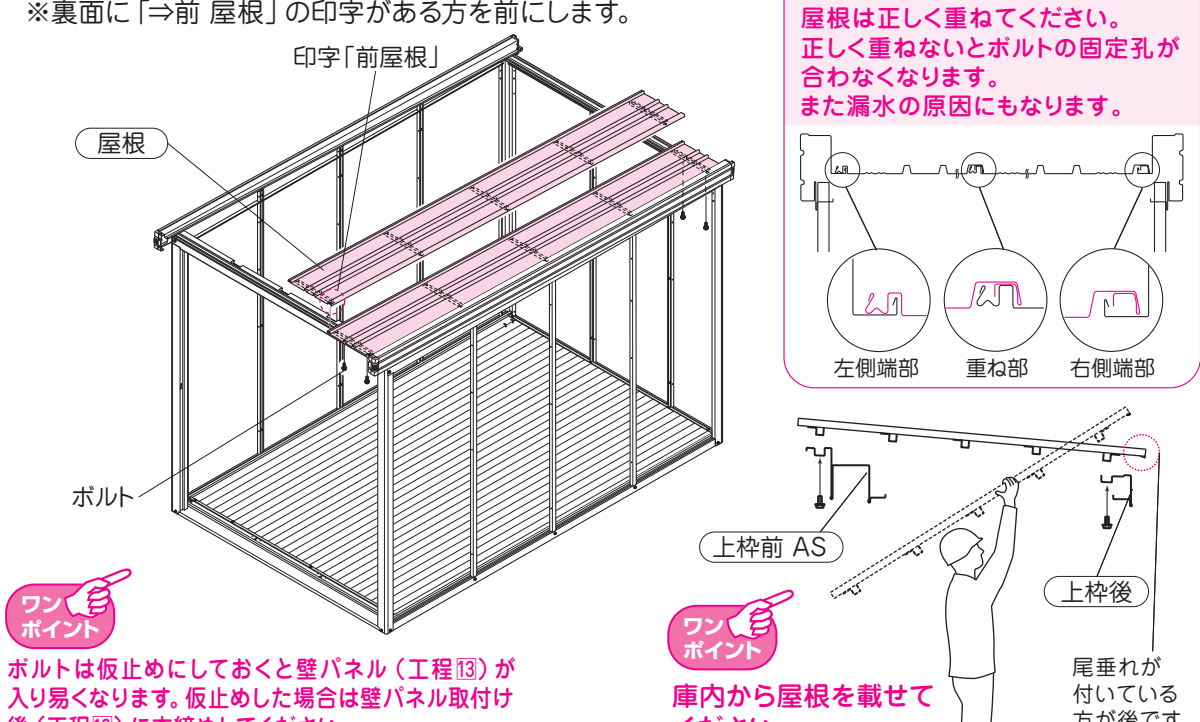






## 10 もやの取付け

- ① もや を正面から間柱側に載せてボルト止めします。**1**
- ② もや と屋根をボルト止めします。

### ワンポイント

屋根の孔が合いにくい場合は上枠前、後に固定したボルトを緩めてください。  
※緩めた場合はもや取付け後に締め直してください。

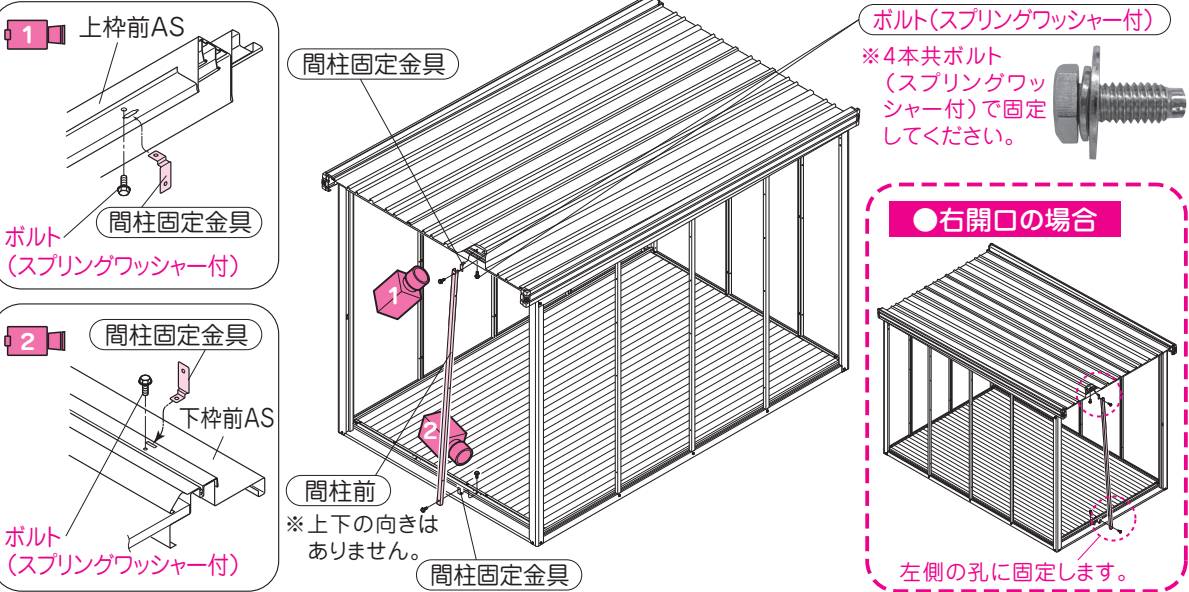
### 注意

(もや)は3本共用形状です。  
一番前には「一般型」「積雪型」のラベルが貼りついている(もや)を取り付けてください。

## 11 間柱前の取付け

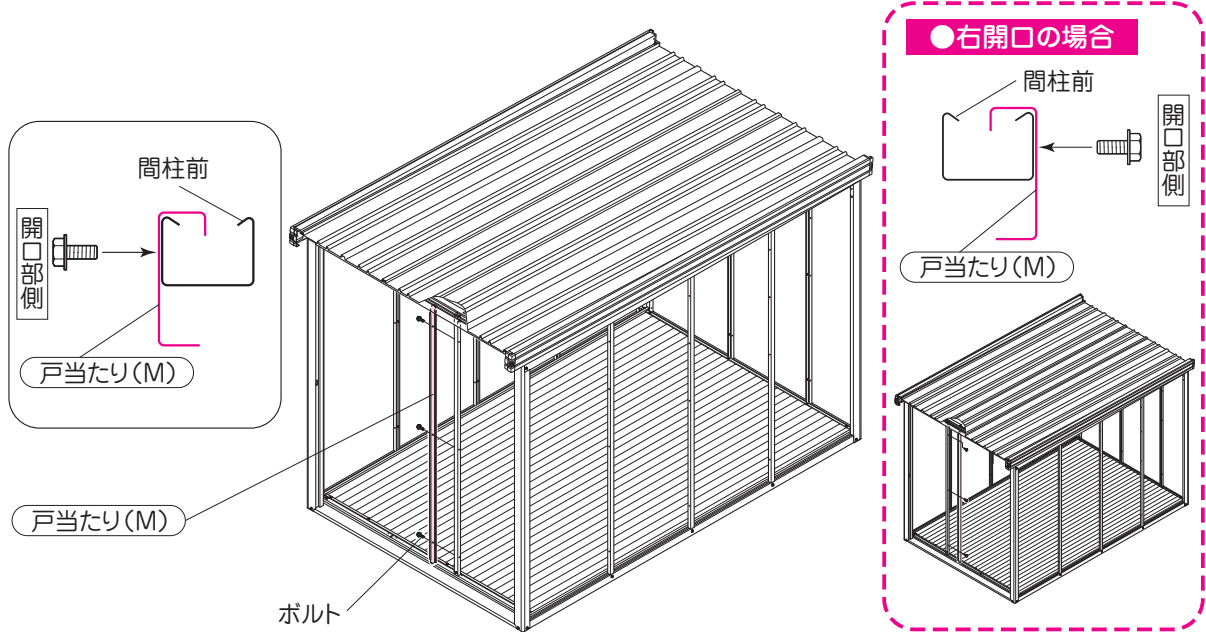
- 工場出荷時の扉の開口は、左側開口となっていますが、右側開口にも変更できます。それぞれの開口により、部品の取付け位置が異なりますので開口に応じて組立説明書111214161719を読んでください。

- ① (間柱固定金具)を上枠前AS、下枠前ASそれぞれに差し込みボルト止めします。**1** **2**
- ② (間柱前)の上側を先に入れ次に下側を入れて両端をボルト止めします。



## 12 戸当たりの取付け

- ① (戸当たり(M))を間柱前に仮止めします。  
※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。-工程17参照

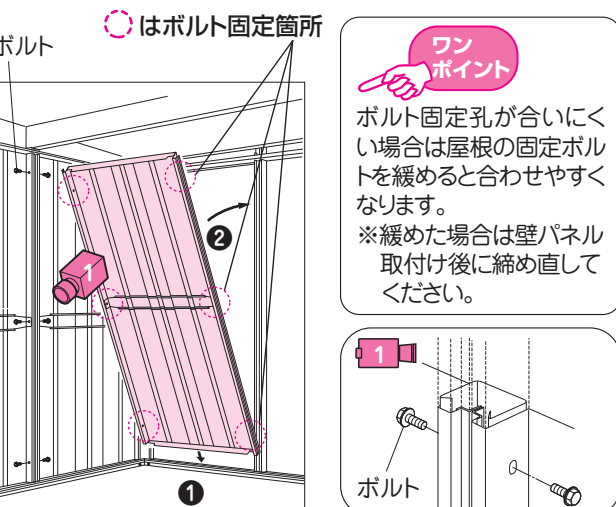


## 13 壁パネル・袖壁の取付け

- ①室内から(壁パネル)・(袖壁パネル)をはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
- ②柱・間柱にボルト止めします。**1** (開口部側面の壁は柱補強金具と一緒に固定します。-工程14参照)

### 注意

ボルト固定しないといわれているので1枚ずつ取り付けてください。

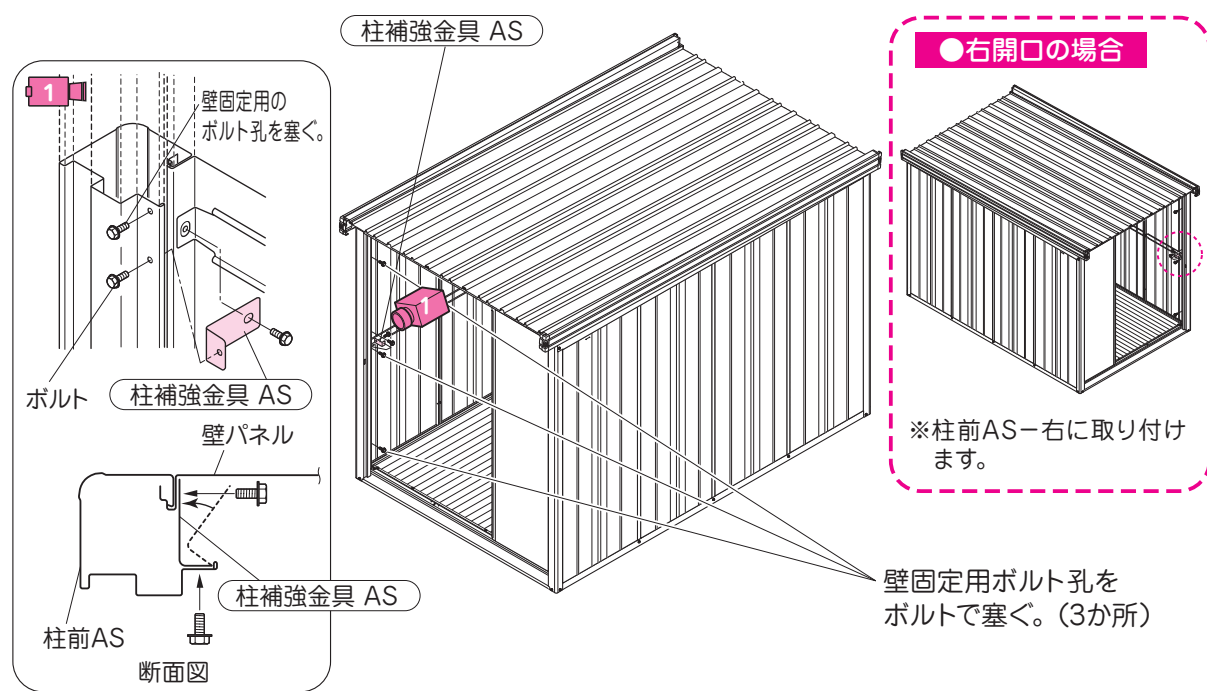


### 注意

壁パネルと下枠に三角形のすきまが発生したり隣同士の横受け取付けの角孔が上下方向にずれる場合は、下枠の水平、本体の建ちを確認してください。

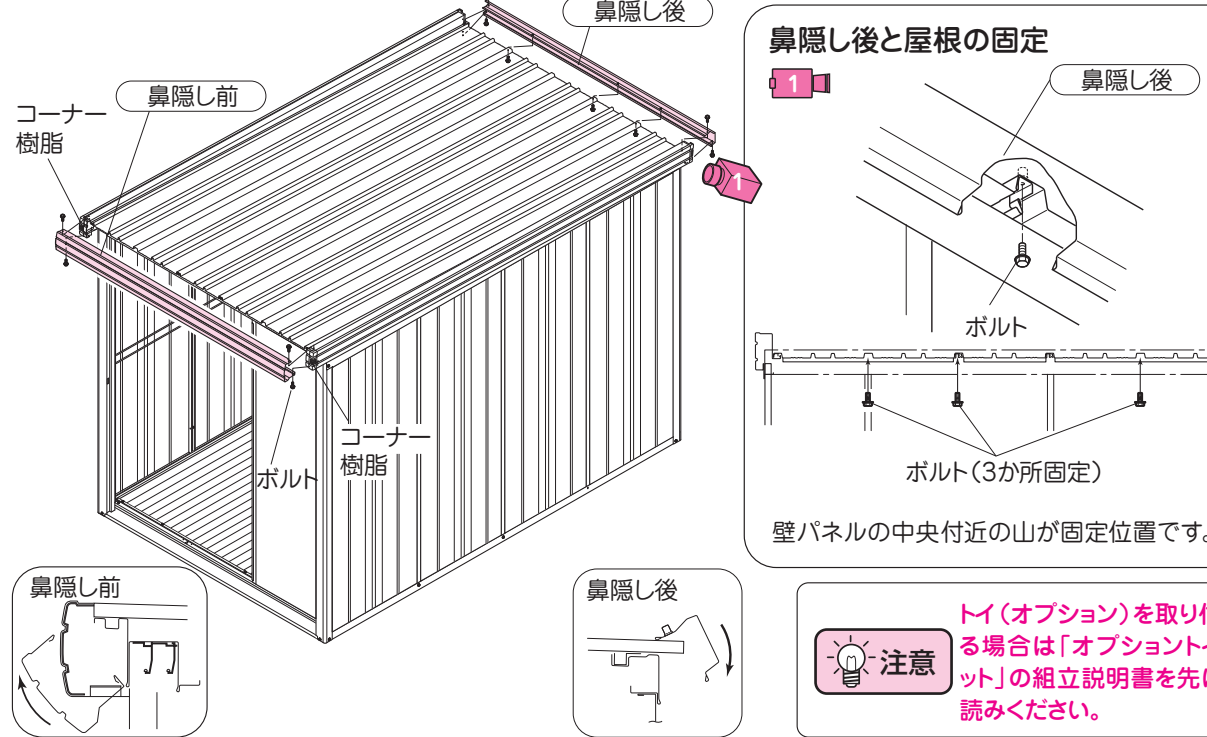
## 14 柱補強金具の取付け

- ① 柱補強金具ASを柱前AS-左(右側開口の場合は柱前AS-右)にボルト止めします。**1**
- ② 壁固定用ボルト孔はボルトで塞ぎます。



## 15 鼻隠しの取付け

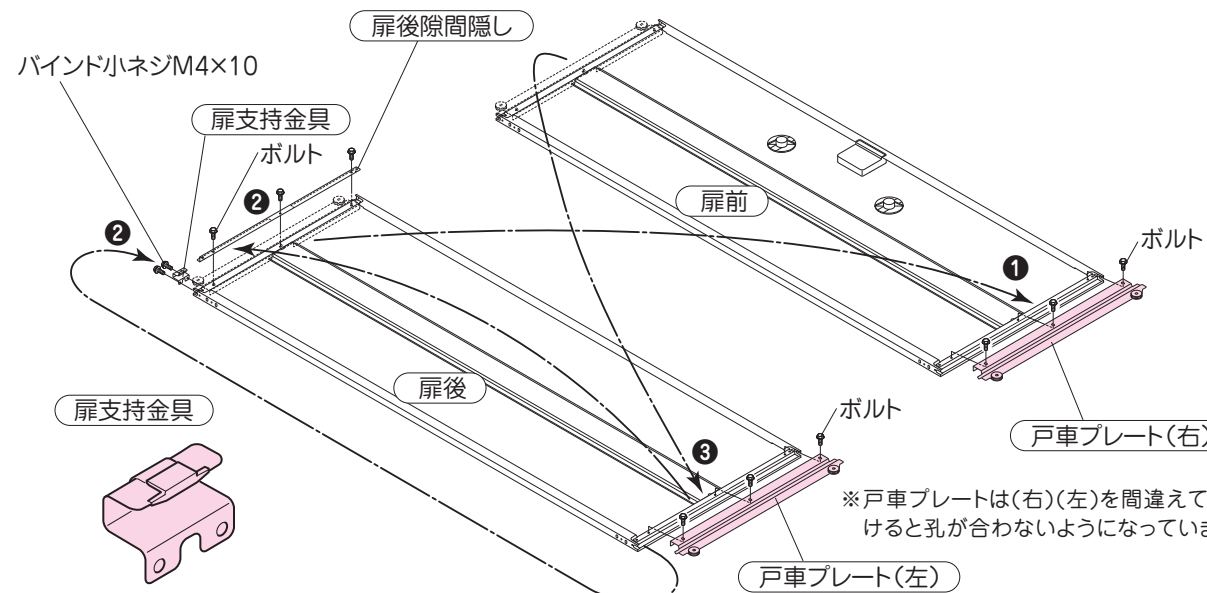
- ① 鼻隠し前・鼻隠し後を上枠左右のコーナー樹脂にかさねるようにして取付けてボルト止めします。
- ② 鼻隠し後と屋根をボルト止めします。**1**



## 16 扉吊元変更(右開口に変更する場合のみ)

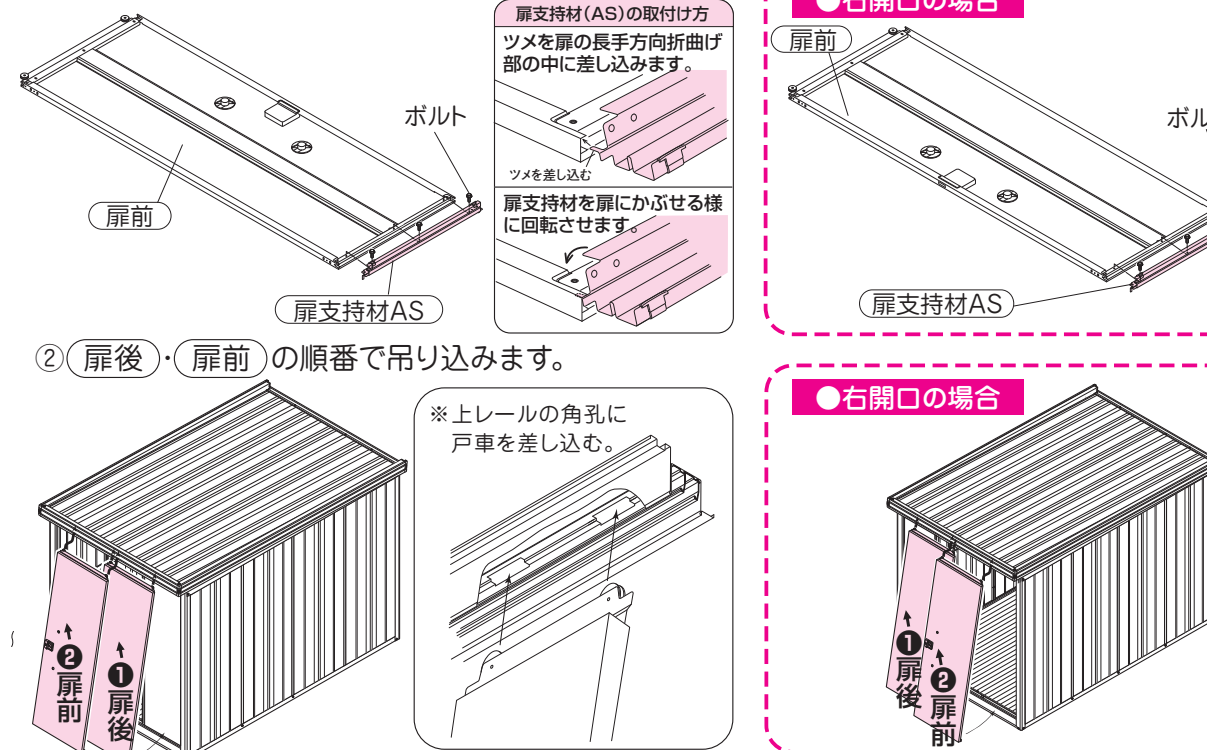
- 右開口にする場合のみ吊元変更を行ってください。左開口の場合はこの工程は必要ありません。

- ① 扉後から(戸車プレート(右))を取り外し扉前の戸車プレートが付いていない方に取付けます。
- ② 扉後の(扉後隙間隠し)・(扉支持金具)を取り外して扉後の反対側に取付けます。
- ③ 扉前の最初に付いていた(戸車プレート(左))を取り外して扉後に取付けます。



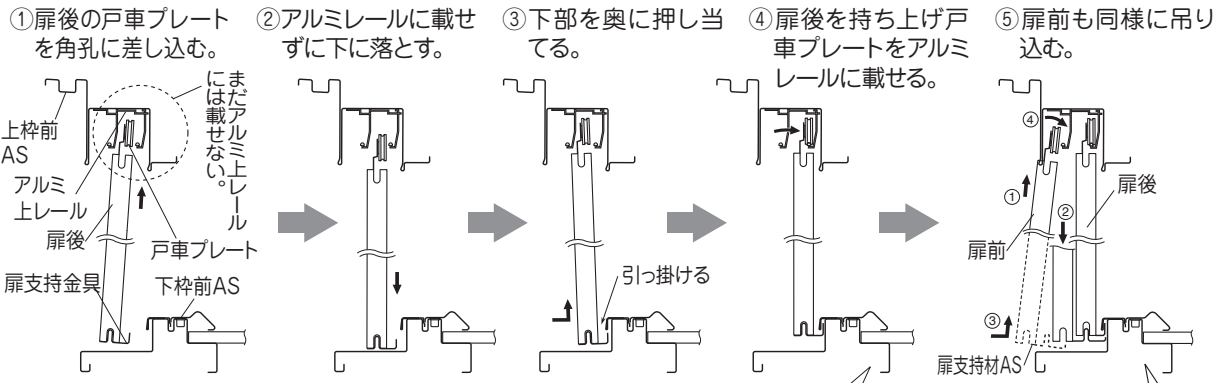
## 17 扉の吊り込み(1)

- ① 扉支持材ASを(扉前)に取付けます。

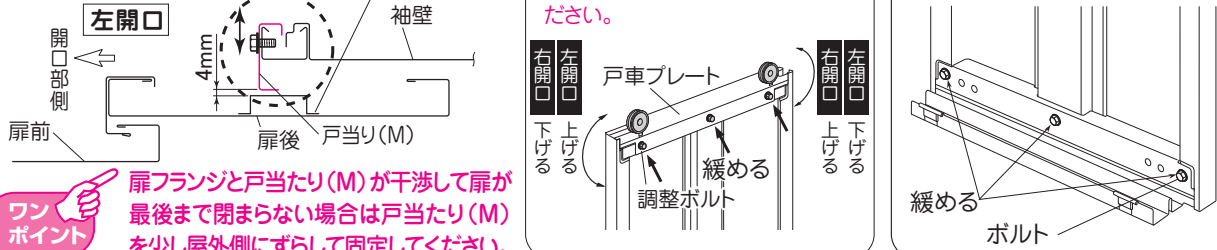


## 17 扉の吊り込み(2)

### 扉の吊り込み手順

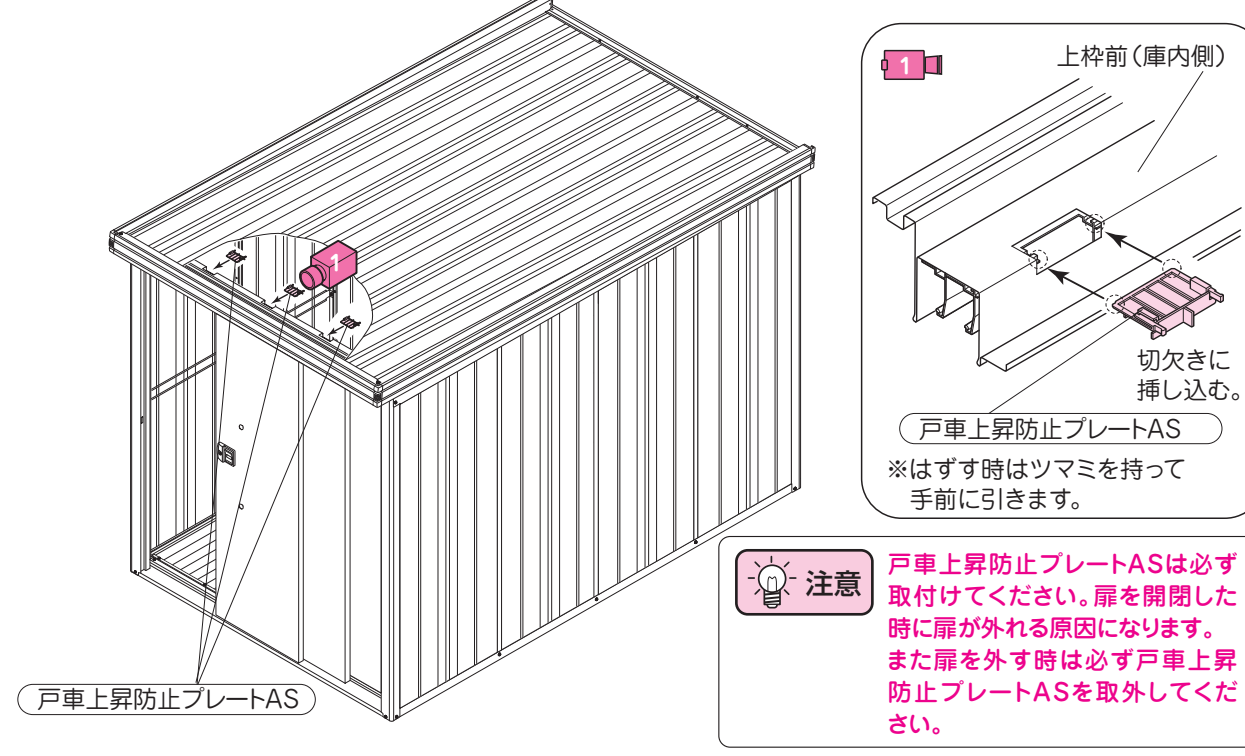


- ③ (戸当たり(M))と扉補強の隙間が4mm程度になる位置で(戸当たり(M))を固定してください。



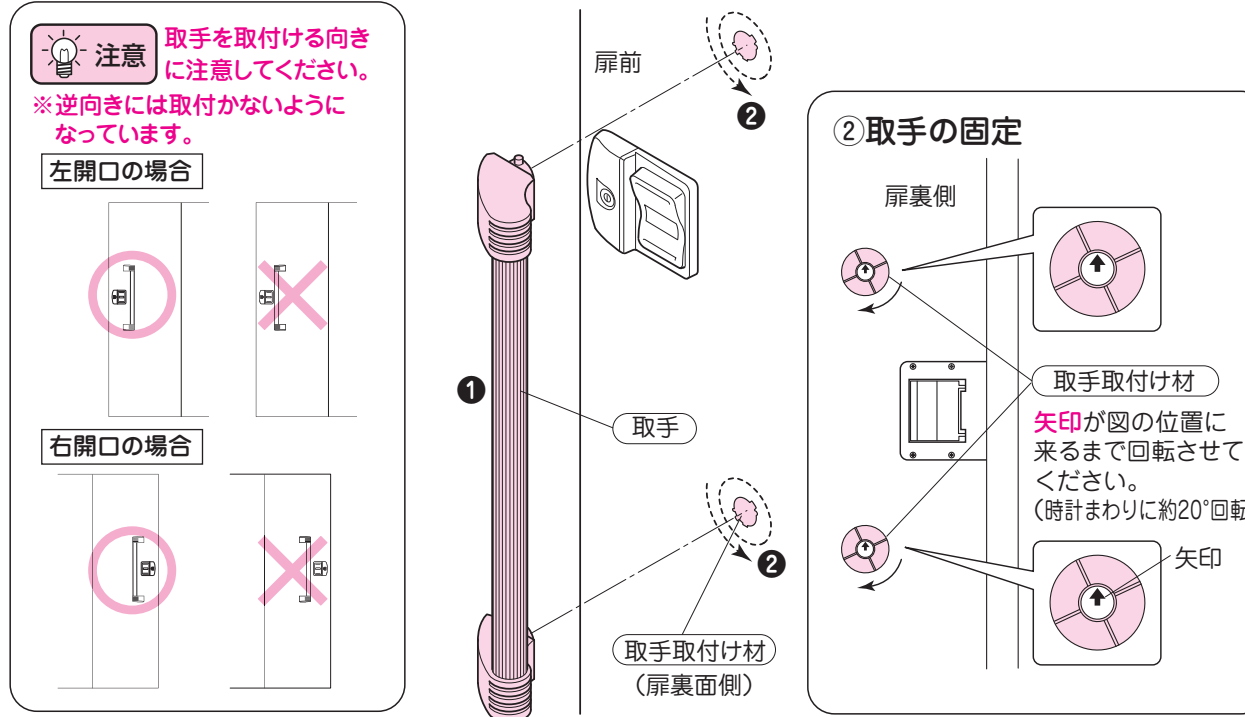
## 18 戸車上昇防止プレートの取付け

- ① (戸車上昇防止プレートAS)を上枠前ASに取付けます。(3か所)**1**



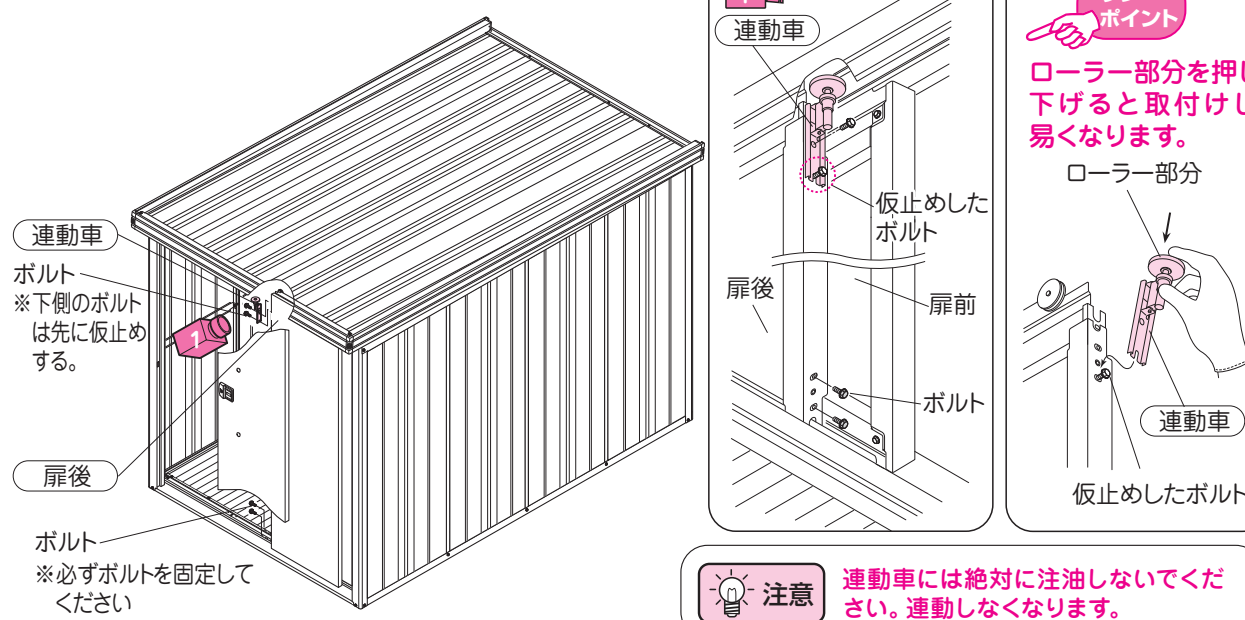
## 19 取手の取付け

- ① (取手)を扉前の取付け孔に差し込みます。※向きがありますので注意してください。
- ② 扉裏の(取手取付け材)を回して取手を固定します。



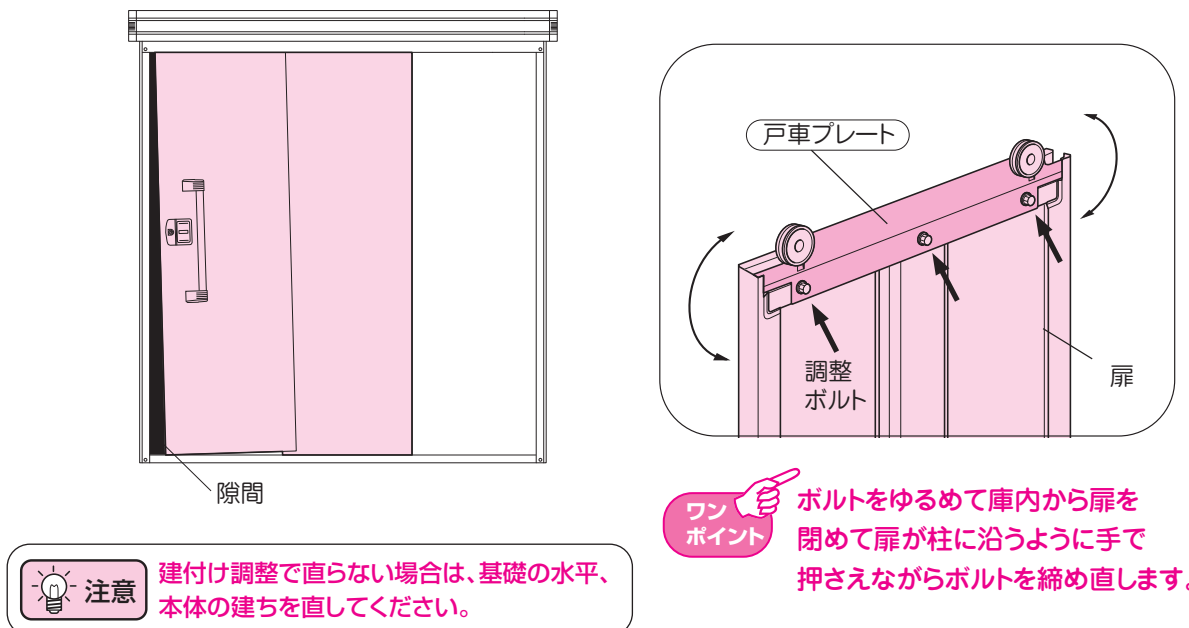
## 20 運動車の取付け

- ① 扉後の運動車取付け下側の固定孔にボルトを仮止めします。(ネジ部を5mm程度残してください)
- ② (運動車)のローラー部分を押し下げながら下部切欠きを仮止めたボルトに引っ掛けます。**1**
- ③ (運動車)をボルトで固定します。(仮止めたボルトも締め込んでください。)
- ④ 扉後下部のボルト孔を塞ぎます。



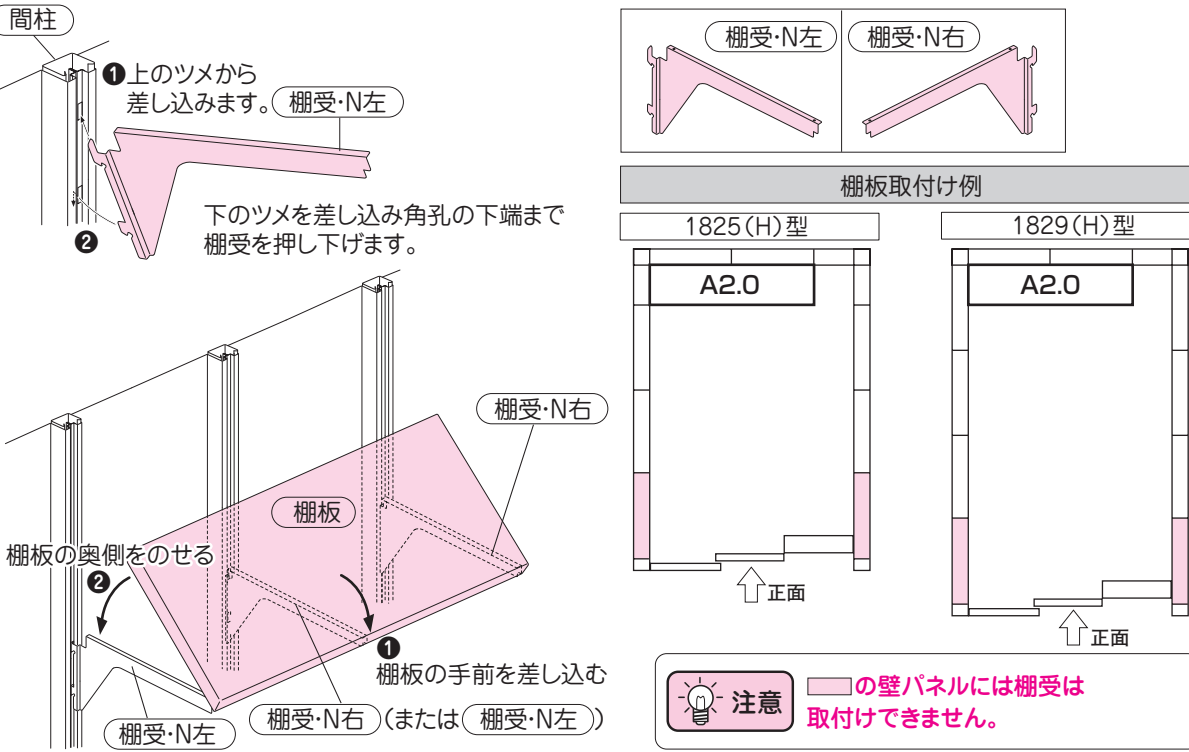
## 21 扉の建付け調整

- ① 扉を開けて柱と扉との隙間を確認します。  
隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



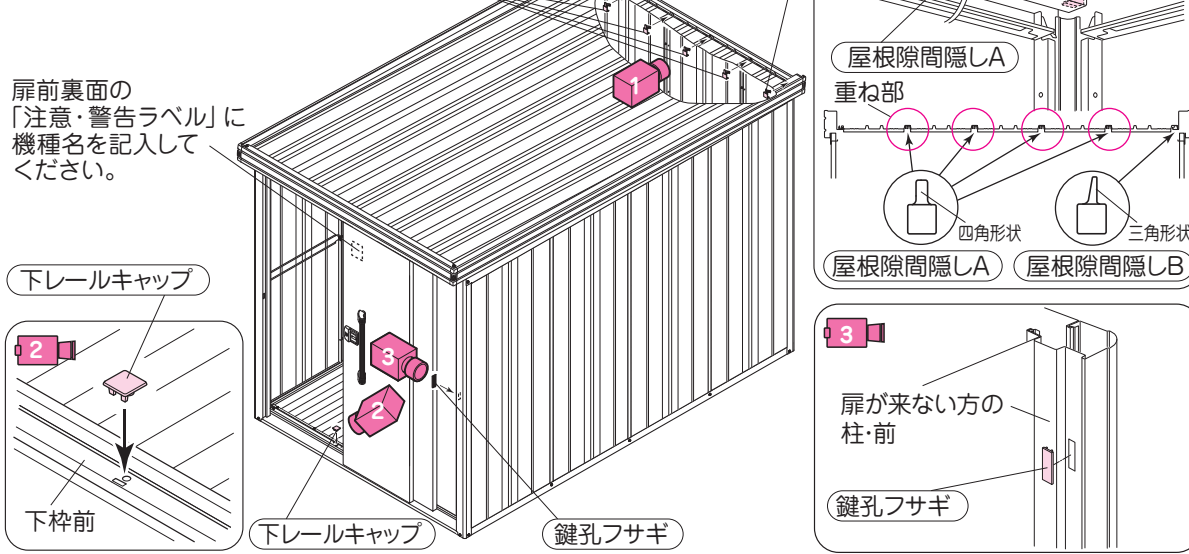
## 22 棚板の取付け

- ① (棚受)を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
- ② (棚板)を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)



## 23 その他の部品取付け

- ① 扉裏面の注意・警告ラベルに`機種名`を記入します。
- ② (屋根隙間隠しA)を上枠後の屋根の重ね部に(屋根隙間隠しB)を上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。**1**
- ③ (下レールキャップ)を下枠前に取付けます。**2**
- ④ (鍵孔フサギ)を袖壁側の柱前に取付けます。**3**



- 錠操作方法について 取扱説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。

### 組立てチェック

- 組立後に部品の付け忘れがないか、ご確認をお願いします。
- ① 扉の建て付け調整ができていないかご確認ください。
- ② 鍵が正常に作動するかご確認ください。
- ③ 戸車上昇防止プレートASが取りついているかご確認ください。
- ④ 棚板の配置確認をしてください。
- ⑤ 機種名が記入されたか確認してください。(扉裏面の注意・警告ラベル)
- ⑥ ボルトの締め忘れやゆるみがないか確認してください。

### こんな時は

- |                |                                                                                          |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| ・扉が外れてしまった。    | 戸車上昇防止プレートAS、運動車を外して扉を吊り込みなおしてください。(工程171820)                                            |
| ・扉がスムーズに運動しない。 | 1. 本体の建ちを確認してください。<br>2. 運動車のローラー部に油が付着していないか確認してください。<br>3. 運動車が真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。 |
| ・取手が外れる。       | 取手取付け材の取付け角度を確認してください。(工程19)                                                             |
| ・扉が最後まで閉まらない。  | 戸当たり(M)を調整してください。(工程17)                                                                  |

- お客様へ 組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。

- 施工業者の方へ 取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。